

知っていますか？ 空き家解体工事の補助金制度を

空き家の解体を考えているなら、ぜひ市役所にご相談を!!

- ・補助額：解体工事費用の3分の2 上限30万円
- ・対象となる空き家

- ①昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、耐震診断の結果、評点が0.7未満であるもの。
- ②1ヘクタール以内に10戸以上の区域内にあること。
- ③1年以上、人が住んでいないこと。

※解体中および解体済の工事。解体後、建材等が敷地内に残存する工事。などは補助の対象外となりますので、ご注意ください。
詳しくは 市役所 営繕室 ☎44-0306 でご確認ください。



ワクチン一般集団接種（16 歳～ 64 歳までの皆様）

志摩市では、16 歳から 64 歳までの方を対象とした「新型コロナワクチン集団接種」を 7 月 2 日から 8 月中旬までの期間に実施しています。

「接種希望調査」に回答していただいた方全員へ、順次、「接種券」を送付するとともに、接種を希望した方には、接種日時等を記載した「予約券」を、同時に合わせて送付しています。
今回の集団接種に、ワクチンの必要量が確保できれば、8 月中旬には、希望者全員の 2 回目接種が完了する予定をたてています。

接種対象者	住民票のある 16 歳～ 64 歳までの皆様 23,639 人
接種会場	◎阿児アリーナ／平日夜間、土曜日午後、日曜日午前午後、 ◎志摩文化会館／土曜日午後、日曜日午前午後、
問い合わせ	志摩市 新型コロナワクチン コールセンター ☎ 0 5 9 9－4 3－5 0 3 0

高齢者（65 歳以上）ワクチン接種の終了に引き続き、安全・安心かつ円滑に接種を受けていただけるよう、接種業務に従事する市職員を増員しています。
このため新しく接種業務に従事する職員約 140 人に対して、6 月 2 6 日、2 7 日に第 1 回目のワクチン接種を実施しました。
今後の余剰ワクチン発生時の対応については、

県の選定指針に基づき、① 保育所・幼稚園の従事者、② 小中学校・高等学校・特別支援学校の 従事者、③ 災害時に対応にあたる市職員等、に余剰ワクチン接種を行っていく予定です。

また、12 歳以上 15 歳以下の児童・生徒への接種については、現在検討中である。
このように、健康推進課から発表されています。
志摩市は、希望した市民全員に「新型コロナワクチン 2 回目接種」を、8 月中旬に完了できれば、三重県下で接種完了が、最も早い自治体となる見込みです。



「海ほおずき」・道の駅「伊勢志摩」 指定管理に移行！

今回 6 月議会に提案された 一般会計補正予算の中に、新たに 指定管理者制度を導入するために、債務負担行為として、浜島磯体験施設「海ほおずき」約 1.5 億円（3,000 万円 × 5 年間）と、道の駅「伊勢志摩」約 2,800 万円（930 万円 × 3 年間）の設定がありましたが、議会において認められました。

市が直営する 2 施設の運営を、効果的、効率的に行うために、民間事業者のノウハウを積極的に活用した指定管理者による管理が、令和 4 年 4 月から開始されます。



指定管理者導入のために、議会へ提出された事業概要書の予算内容を、ここに報告させていただきます。

	磯体験施設「海ほおずき」	道の駅「伊勢志摩」
年間収入	指定管理料（市から）3,000 万円	指定管理料（市から）930 万円
	施設収入 等 1,350 万円	売上収入 等 30 万円
	販売収入 等 300 万円	
	合 計 4,650 万円	合 計 960 万円
年間支出	人件費（10 人分）2,830 万円	人件費（6 人分）590 万円
	消耗品 光熱水費 等 1,590 万円	光熱水費 等 250 万円
	手数料 広告料 等 120 万円	その他の費用 120 万円
	その他の費用 110 万円	
	合 計 4,650 万円	合 計 960 万円